

五省会ニュース

発行所
医療法人財団五省会西能病院
〒930 富山市五福1130
TEL (0764) 41-2481(代)
発行人 西能 正一郎

地域医療チーム 在宅患者訪問を推進

西能病院は、地域医療に尽すため「地域医療チーム」をつくった。西能副院長をリーダーに、安川敏一主任、高村美和子MSW、又井敏子保健婦、四月二十二日(水)から在宅療養活動(在宅酸素療法を含む)を開始した。また、同二十六日、同チームが初めて企画した「身体障害者の社会復帰についての講演会と映写会」を同病院五階大ホールでひらいた。

有難いことです
初回の患者さんは細入村楡原、森喜一郎さん(交)と、富山市吉作、森好造さん(交)の二人。森喜一郎さん宅には医療チームの外にハビリ部

の飛田勉さんが同行した。一郎さんは「こんな遠いところまでよくきてくださった。なんと、有難いことです」と感謝している。一行は、関節の拘縮具合を調べたり、日常生活について聞いたりした。喜

元気に散歩も
好造さん宅には奥村先生が同行した。一郎さんは「こんな遠いところまでよくきてくださった。なんと、有難いことです」と感謝している。一行は、関節の拘縮具合を調べたり、日常生活について聞いたりした。喜

生が同行した。好造さんは肺気腫で、在宅酸素療法をうけている。奥村先生は丹念に診察し、酸素濃縮器の具合を調べた。好造さんは「よくきていただいています。なお、在宅療養は毎週水曜日の午後から。」

いつも明るさを
二十六日講演会には、乳児専門保育園の園長、黒瀬由美美さん(大沢野上大久保)が、脳卒中の体験を通して「身体障害者の社会復帰について」と題して講演した。黒瀬さんは「自分は神の子だと、さとりを聞き、すなおになつてきた。そしていつも、からだの中から明るさを心がけている」と語り、聴衆七十余人に深い感銘をあたえた。



飛田さんから右手の状態を調べてもらっている喜一郎さん



奥村先生の親切丁寧な診察を受ける好造さん



体験談で聴衆に深い感銘を与えた黒瀬さん

悲痛な魂の叫び

西能 正一郎

天皇誕生日の翌三十日の朝、出勤の準備に大童の最中に病院から電話が入った。相手は、当院施設課の石倉君で、重大な事故を起こしたので相談したいという主旨である。「もうすぐ出勤するので、病院で聞こう」と電話を切って、色々と思いをめぐらした。昨夜は当直であったが、病院からは何の音沙汰もなく平穏無事であった。事故と言

一生、事故を引きずって生きて……

相手がこの世にいなかったらやるせなさ

うのはどうも交通事故のようだが、石倉君の運転振りは、いさかまどろっこしいほどなのに、事故が起るとはわからな

いものだ、などとあれこれ考えながら出勤した。部屋で聞いた同君の報告を要約すると以下の次第である。四月二十九日は祝日なので、私用で名古屋方面に出かける目的で、午前一時頃岐阜県内を走っていたところ、対向車がいきなり、車線に飛び込んで来て衝突してしま

た。相手は女性で、五月一日は、石倉主任が朝礼の当番であった。前日からの報告連絡事項をまとめると共に、三分間スピーチをせねばならない。開院以来二十数年間、勤務してくれている男である。昨日の事故が彼にどのようなダメージを与えたか、私は目を凝らして、

合掌

飛び込んで来て衝突してしま

た。相手にこの世にいなかったらやるせなさ

様々な形の交通事故を見て来た。被害者があり、加害者があり、又、どっちがどっちかわからないものまで色々な事故の起り方があるが、生きてき

きていかなければならない

悲憤な魂の叫びに

すでに即死の状態であった。手を尽くして病院に運んだが、やはり駄目であった。警察の現場検証でも、全面的に相手の車だけの責任である。けれどもこの種の事故の責任は貴君は零であるとも言切れない。との事であったと言う。その後、彼は自分の車の始末をし、私の家にお用いに行き、なんとか相手に保険金が下りる方策はないものかと思案しながら帰って来ている。そこで、病院の方にどのように報告し、ご処置を受けるべきかの指示をうけたいとのことであった。休日の事故でもあり、私用で自分の車を運

朝礼は進んだ。スピーチの段になって、彼は背筋を伸ばして、いきなり、「昨日私は交通事故にあいました」と切り出した。事故の状況をかいつま

を伸ばして、いきなり、「昨日私は交通事故にあ

を伸ばして、いきなり、「昨日私は交通事故にあ

あすなろ

同じ穴をいっも垂直にばかり掘らずに、一度水平に掘ってみる。思

医療福祉制度の手びき

昭和61年4月より新年金制度がスタートしました。今回は、障害年金について事例を交えながら説明します。

事例
Aさんは、昭和22年4月10日生まれ、会社員。61年4月(初診日)脳卒中で倒れた。倒れるまで厚生年金保険に20年間とぎれず加入。年金計算のもとになる平均月収25万円。初診日から1年6ヵ月たった62年10月に2級障害と認定された。家族は、奥さんと子供2人(18歳未満)である。

果たしてAさんは、障害年金を受ける資格があるのだろうか、又年金額はどれくらいか、障害年金についての説明を加えながら、進めていきます。

まずAさんは、初診日前に全加入期間の香以上厚生年金の保険料を納入済み(新年金制度では厚生年金の保険料が給料から天引きされることにより、基礎年金+国民年金の受給資格をえることができる)のため、障害基礎年金の受給資格があります。従って厚生年金保険に加入中かつ病気がもとで障害2級に認定されたため、障害厚生年金2級も上乗せ支給されます。

年金額は
障害基礎年金2級 六二二、八〇〇円
子の加算 一八六、八〇〇円×二人＝三七三、六〇〇円
平均標準報酬月額 二五〇、〇〇〇円×
〇・〇七五×三〇〇月(加入期間
月数)三〇〇月未満は三〇〇月とみなして計算) 〱五六二、五〇〇円
妻の加給金 一八六、八〇〇円
計 一七四五、七〇〇円(月一四五、四七五円)

なお、障害基礎年金の年金額は定額で1級七七八、五〇〇円2級は六二二、八〇〇円と定められている。又、子の加算として18歳未満の子がいる場合2人目まで一人につき一八六、八〇〇円、3人目以降1人につき六二、三〇〇円が加算される。

つまり、Aさんは62年11月より月額一七四五、七〇〇円、月額一四五、四七五円の年金を受給することが出来ます。以上のように、年金制度は複雑であるため自分が何らかの年金に該当するのではないかと疑問をもたれた場合、役所、社会保険事務所、病院の医療相談室などでお尋ね下さい。

(医療ソーシャルワーカー 高村美和子)

盛大に25周年記念

医療法人、財団五省会西能病院（西能正一郎理事長）の開院二十五周年記念式典は、三月二十二日午後五時半から富山市電気ビル五階ホールで、来賓はじめ役員、職員、その家族ら多数が参加して開かれた。

故住業作氏（財団五省会理事）の御霊に黙祷をささげた。西能理事長の挨拶、来賓四氏からお祝の言葉があった。このあと永年勤続者十一人の表彰。新入職員十人の紹介があった。祝電の披露、西能理事長に花束を贈呈。スライドで「病院二十五年のあゆみ」を観覧した。祝宴に入り、西能副院長が挨拶、やうく二時間にわたり和やかに談笑。最後に林敏彦常務理事の「万歳」で閉会した。なお、同日午後一時半から富山県民会館大ホールで、NHK解説委員、行天良雄、社会評論家、竹村健一の両氏の記念講演。

会場スナップ



講演会場の県民会館大ホールは聴衆でいっぱい。じっと耳を傾けていた。



行天 良雄氏



竹村 健一氏

「これからの医療環境」と題して。「健康とは心とからだのバランスを保つ日常生活である」

「これからの日本」と題して。「遊園地と研究所が、これからの日本の経済を支えるだろう」



永年勤続の表彰をうけた人たちの笑顔がほころぶ。



紹介された十人の新入職員。みんな緊張気味。



和やかに話題がはずむ宴会会場。



女子職員から「感謝」の花束を受けて、につこりの西能理事長。

西能理事長は医療の中心の中で活動されている。有難うございました。時間ごとにも、住民と一体となつて活躍されたい。



西能病院のますますの発展と、一同の健康を祝福して、声高々と「万歳」を三唱。



西能理事長の母室みどりさん（後ろ姿）と談笑する諸富夫妻。

西能理事長と話がはずむ新理事の中尾哲雄氏と監事の寛田英二氏



西能理事長



西能副院長



林五省会常務理事



日本病院会常任理事 大道 学氏



京都府立医科大学名誉教授 諸富武文氏



金沢大学名誉教授 豊田文一氏



「医の原点」をつねに忘れず、一致協力して、地域のために尽され、発展されることを期待する。

医療法人 西能病院の診療体制

一般受付時間（日曜・祭日は休診）

- 年中無休・24時間受付の診療体制を敷いております。
- 救急車（2台）は、要請により出動致します。

診療科目	曜日	午前	午後
整形外科	月～土	8：30～12：00	16：00～19：00
リハビリテーション科	月～土	8：30～12：00	13：30～19：00
内科	月～土	8：30～12：00	15：00～17：00 但し火曜日は19：00まで
泌尿器科外来	毎月第2、第4土曜日		13：30～17：00
神経内科外来	毎週木曜日		14：00～17：00
循環器外来	毎週金曜日		13：00～17：00 心臓病疾患、腎臓疾患でお困りの方はご利用下さい。
在宅療養活動 （在宅酸素療法を含む）	毎週水曜日		13：30～15：00
スポーツ外来	毎週火曜日		15：00～18：00 スポーツ障害の治療やスポーツ相談
形成外科	毎月1回	8：30～12：00	（診察日は受付でおたずねください）